

令和 8 年第 1 回士別市議会臨時会会議録索引

1 月 2 3 日（金曜日）

本日の会議事件	1
出席議員	1
出席説明員	1
事務局出席者	2
開会宣告	3
会議録署名議員の指名	3
諸般の報告	3
日程第 1 会期の決定について	4
日程第 2 議案第 1 号 令和 7 年度士別市一般会計補正予算（第 8 号）	4
議案第 2 号 令和 7 年度士別市病院事業会計補正予算（第 4 号）	4
閉会宣告	6
署名議員	7
議決結果表	8

令和8年第1回士別市議会臨時会会議録

令和8年1月23日（金曜日）

午前10時00分 開会

午前10時11分 閉会

本日の会議事件

開会宣告

会議録署名議員の指名

諸般の報告

日程第 1 会期の決定について

日程第 2 議案第1号 令和7年度士別市一般会計補正予算（第8号）

議案第2号 令和7年度士別市病院事業会計補正予算（第4号）

閉会宣告

出席議員（14名）

副議長	1番	村上 緑一 君	2番	石川 陽介 君
	3番	武井 祐司 君	4番	湊 祐介 君
	5番	加納 由美子 君	6番	奥山 かおり 君
	7番	西川 剛 君	8番	佐藤 正 君
	9番	真保 誠 君	10番	喜多 武彦 君
	11番	中山 義隆 君	12番	大西 陽 君
	13番	十河 剛志 君	議長	15番 山居 忠彰 君

出席説明員

市長	渡辺 英次 君	副市長	法邑 和浩 君
総務部長	大橋 雅民 君	市民部長	三上 正洋 君
健康福祉部長	東川 晃宏 君	経済部長	坂本 英樹 君
建設環境部長	藪中 晃宏 君		

教育委員会 教育長	泉山 浩幸 君	教育委員会 生涯学習部長	丸 徹也 君
--------------	---------	-----------------	--------

病院事業 副管理者	中舘 佳嗣 君	経営管理部長	池田 亨 君
--------------	---------	--------	--------

監査委員	浅利 知充 君	監査委員 局長	土田 実 君
------	---------	------------	--------

事務局出席者

議会事務局 局長	岡崎忠幸君	議会事務局 局長	須藤友章君
議会事務局 副局長	徳竹和美君	議会事務局 主任	清水健正君

(午前10時00分開会)

○議長(山居忠彰君) 令和8年第1回臨時会が招集されましたところ、本日の出席議員は全員であります。

ただいまから開会いたします。直ちに本日の会議を開きます。

○議長(山居忠彰君) 本臨時会の会議録署名議員には、3番 武井祐司議員、4番 湊 祐介議員、5番 加納由美子議員を指名いたします。

○議長(山居忠彰君) ここで、事務局長から諸般の報告をいたします。

○議会事務局長(岡崎忠幸君) 御報告申し上げます。

本日の議事日程及び諸報告については、配信のとおりでありますので、朗読を省略いたします。以上で報告を終わります。

(朗読を経ないが掲載する)

1. 市長から送付された議案は次のとおりである。

議案第 1号 令和7年度士別市一般会計補正予算(第8号)

議案第 2号 令和7年度士別市病院事業会計補正予算(第4号)

2. 指定している専決処分について市長から送付された報告は次のとおりである。

損害賠償の額を定めることについて

陸上競技場改修工事の請負契約金額の変更について

3. 意見書の処理結果は次のとおりである。

議決年月日	件 名	提出年月日	提 出 先
7.12.12	食料・農業・農村政策確立に関する予算の 拡充等を求める意見書	7.12.12	内閣総理大臣 総務大臣 財務大臣 農林水産大臣 衆議院議長 参議院議長

4. 本会議に出席する者は次のとおりである。

市 長	渡 辺 英 次	副 市 長	法 邑 和 浩
総 務 部 長	大 橋 雅 民	市 民 部 長	三 上 正 洋
健 康 福 祉 部 長	東 川 晃 宏	経 済 部 長	坂 本 英 樹
建 設 環 境 部 長	藪 中 晃 宏	市 民 部 長 朝 日 支 所 長	佐 藤 義 弘
建 設 環 境 部 都 市 整 備 統 括 監 兼 都 市 環 境 課 長	佐々木 誠	企 画 課 長	増 田 晶 彦
総 務 課 長 (併) 選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	水 留 啓 論	財 政 課 長	佐 藤 寛 之

地域福祉課長	瀧上 聡典	こども・子育て 応援課長	武山 鉄也
高齢者福祉課長	青木 秀敏	商工労働観光課長	庄司 伸一
商工労働観光課 副 長	木村 哲晃	教育委員会 教 育 長	泉山 浩幸
教育委員会 生涯学習部長	丸 徹也	教育委員会 学校給食センター 所 長	河口 光輝
教育委員会 学校給食センター 副 長	丸 奈央子	市立病院 病院事業副管理者	中舘 佳嗣
市立病院 経営管理部長	池田 亨	市立病院 総務課長	半澤 浩章
市立病院 医事課長	田上 泰成	農業委員会 会 長	上野 浩二
農業委員会 会長 職務代理者	工藤 修一	農業委員 会 長	林 秀忠
監査委員	浅利 知充	監査委員 会 長	土田 実

5. 本会議の事務に従事する者は次のとおりである。

議会事務局 長	岡崎 忠幸	議会事務 局 長	須藤 友章
議会事務 局 副 長	徳竹 和美	議会事務 局 主任主事	清水 健正

以上報告する。

令和8年1月23日

士別市議会議長 山居 忠彰

○議長（山居忠彰君） それでは、これより議事に入ります。

日程第1、会期の決定についてを議題に供します。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日限りと決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山居忠彰君） 御異議なしと認めます。

よって、本臨時会の会期は、本日1日限りと決定いたしました。

○議長（山居忠彰君） 次に日程第2、議案第1号 令和7年度士別市一般会計補正予算（第8号）及び議案第2号 令和7年度士別市病院事業会計補正予算（第4号）、以上2案件を一括議題に供します。提案者の説明を求めます。法邑副市長。

○副市長（法邑和浩君） （登壇） ただいま議題となりました議案第1号 令和7年度士別市一般会計補正予算（第8号）及び議案第2号 令和7年度士別市病院事業会計補正予算（第4号）について、

関連がありますので一括してその概要を御説明申し上げます。

本補正は、国の補正予算第1号に伴い、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金が追加配分され、家庭応援サフォークポイントの配布や子育て応援手当の支給など、物価高の影響による市民生活の支援を行うため、所要の補正を行うもので、以下その主な内容について御説明いたします。

はじめに、一般会計総務費についてです。

家庭応援サフォークポイント配布事業費では、物価高騰の影響を受ける市民生活を支援するため、一人当たり1万5,000円分のサフォークポイントカードを配布する事業として、事務費とあわせ、2億5,848万4,000円を計上しました。

介護・障がい施設物価高騰応援金事業費では、物価高騰に伴い運営経費が急増している介護・障害福祉事業所に安定的な運営と、利用者へのサービス提供に資する応援金を交付するため、3,567万円を計上しました。

士別市立病院物価高騰応援金事業費では、同様に物価高騰に伴い、光熱費や給食材料費をはじめとする病床の維持に要する経費が急増していることから、士別市立病院に対して安定的な運営に資する応援金を交付するため、5,000万円を計上しました。

小学校給食費支援事業費では、物価高騰下において、国が示した給食費基準額の不足額を支援し、小学生の保護者負担を軽減するため、学校給食会に対する補助金として667万1,000円を計上しました。

中学校給食米飯支援事業費では、令和8年度からの米飯完全委託化の実施に向けて、給食費上昇額相当分を支援し、中学生の保護者負担を軽減するため、学校給食会に対する補助金として391万9,000円を計上しました。

次に、民生費についてです。

物価高対応子育て応援手当支給事業費では、物価高が長期化する中、子供達の健やかな成長を応援する観点から、子育て世帯への支援策として、子供1人につき2万円を支給するため、事務費と合わせ3,868万8,000円を計上しました。

なお、これらに要する財源については、国庫支出金の特定財源のほか、普通交付税の一般財源をもって収支の均衡を図った次第です。

次に、繰越明許費の補正についてです。

事業実施時期との関連から年度内完了が困難な3事業について、予算を繰り越して実施するため、所要の措置を講じるものです。

次に、病院事業会計についてです。

収益的収入の医業外収益において、光熱費や食料品など長引く物価高騰に、公定価格である診療報酬では賄いきれないことに対する応援金として、5,000万円を計上しました。

以上、今回の補正の概要について御説明申し上げます。

よろしく御審議のほど、お願い申し上げます。（降壇）

○議長（山居忠彰君） 質疑に入ります。

御発言ございませんか。大西 陽議員。

○12番（大西 陽君） それでは、1点確認を含めてお伺いしたいと思います。

いま、提案されました家庭応援サフォークポイント配布事業ですけれども、基本的にこの事業は市民にできるだけ多く交付するというのが極めて重要だと思います。そういう意味では、今回の提案内容を見ると委託料など含めてかかる経費が3,490万円、約3,500万円程度、かかるんだということでありましてけれども、例えば従来あったかもしれない商品券、あるいは現金含めてですけれども、別なこういったことで、この事業に取り組むとしたら、今回のサフォーク

ポイントと比較してどちらが経費が少なく済むのか確認をさせていただきたいと思います。

○議長（山居忠彰君） 大橋総務部長。

○総務部長（大橋雅民君） 大西議員の御質問にお答えいたします。

まず、家庭応援サフォークポイント配布事業の事務費の内訳をお話しさせていただきます。

まず、封筒作成や案内文書等の印刷費、それから新聞広告等で需用費、役務費合わせて99万円を計上させていただいています。もうひとつサフォークスタンプ組合への業務委託、これはカードの発行ですとか、事業者への換金請求対応などの委託料になります。それが1,208万8,000円。

それと郵便局への梱包業務、それと市内全世帯への郵送業務、これの経費、委託料として494万6,000円ということで、委託料の合計が1,703万4,000円ということになります。

事務費の合計としては1,794万4,000円ということで、全体事業費に占める割合は6.9%ということになっております。

もうひとつ、家庭応援券、紙ベースでやった場合の事務費ですけれども、私どもの積算ではサフォークポイントの配布と同程度の事務費が必要となるということで積算をしているところです。会計年度任用職員の賃金、封筒代、それから商品券の印刷、それから郵便局への委託、広告料など合わせまして1,776万7,000円と仮で試算しているところです。

全体事業費に占める割合は6.8%ということで、サフォークポイントの配布事業と同程度ということで仮で試算をしたところです。以上です。

○議長（山居忠彰君） ほかに、御発言ございませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（山居忠彰君） それでは、これより採決に入ります。

本案については、原案のとおり決することに御異議ございませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（山居忠彰君） 御異議なしと認めます。

よって、議案第1号及び議案第2号の2案件は、原案のとおり可決されました。

○議長（山居忠彰君） 以上で本臨時会に付議された案件の審議は全部終了いたしました。

令和8年第1回臨時会はこれをもって閉会いたします。

御苦労さまでした。

（午前10時11分閉会）

以上、本会議のてん末を記載し、その相違なきことを証するため、ここに署名する。

令和8年1月23日

士別市議会議長 山 居 忠 彰

署 名 議 員 武 井 祐 司

” 湊 祐 介

” 加 納 由 美 子

令和8年第1回臨時会議決結果表

令和8年1月23日 開会

令和8年1月23日 閉会

議案番号	件名	議決月日	結果
	会期の決定について	1月23日	決 定
議案 1	令和7年度士別市一般会計補正予算（第8号）	”	原 案 可 決
議案 2	令和7年度士別市病院事業会計補正予算（第4号）	”	”